

研究協力のお願ひ

この度、当院において下記の内容にて観察研究を行うことになりました。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科大学附属病院

一般・消化器外科・小児外科

記

研究課題名：高齢者胃癌に対する治療成績、合併症に関する後方視的検討

研究の意義：高齢者胃癌に対する治療成績のさらなる向上を目指します。

研究の目的：高齢者胃癌手術に対する治療成績・合併症について解析、検討を行います。

研究の対象：2000年以降に当院で手術を受けられた65歳以上高齢者の胃癌患者さん

研究の方法：電子カルテ、電子カルテ導入以前のカルテから下記の情報を取得します。

新たに取得する試料及び情報はありません。

身長、体重、手術前血液検査・呼吸機能検査・内視鏡検査・CT検査所見

手術所見（アプローチ法、手術時間、出血量、郭清、再建法）

病理検査所見（腫瘍占拠部位、腫瘍径、組織型、深達度、リンパ節転移の有無）

術後血液検査所見（ALB、AST、ALT、T-Bil、Cre、CRP、WBC、Hb、PLT）

初回排ガス日、初回排便日、食事開始日、術後在院日数、術後合併症

再発確定日、再発様式、死亡日、死因

情報管理責任者：一般・消化器外科 講師 李 相雄

※ご自身の既存試料・情報を研究に使用させて頂くことに対して同意頂けない場合は、下記の申し出先までご連絡ください（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。申し出された場合は、当該研究への利用はいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、データを研究結果から削除することができかねますので、予めご了承ください。

※対象者の方（その代理人）の申し出により、他の対象者の方の個人情報保護や当該臨床研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、当該臨床研究計画及び当該臨床研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。

※本研究にて取得しました試料・情報は、当該研究に関わる者と個人情報の管理者（一般・消

化器外科 田中 慶太郎) が利用いたします。

研究期間：2019年7月3日～2022年6月30日

個人情報の内容およびその利用目的、開示等の求めに応じる手続き：

被験者の個人情報の取り扱いについては、十分に注意を行い、論文投稿や学会発表等では、個人情報が特定されないようにします。また、当該被験者より個人情報の開示の求めがあった場合は、すみやかに開示を行います。

個人情報の取り扱いに関する相談窓口：一般・消化器外科 助教 田中 亮

利益相反について：

本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、本研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。

研究者名：一般・消化器外科学 教授	内山 和久
一般・消化器外科学 講師	李 相雄
一般・消化器外科学 助教	田中 亮
一般・消化器外科学 助教	今井 義朗

問い合わせ、参加拒否の申し出先：〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科大学附属病院

一般・消化器外科・小児外科

担当：田中 亮

TEL 072-683-1221(代表) 内線 3441